

平成17年度 事務事業評価表					
(様式1)					
記入年月日	平成17年4月28日		記入者	内線	5233
部名	生涯学習部	課名	スポーツ課	課長名	安本 喜忠
事務事業名	学校屋外運動場夜間開放				
予算上の事務事業名	学校屋外運動場夜間開放経費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15220		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第2節 生涯スポーツ・レクリエーションの振興				事業開始年度
施策名	第2施策 スポーツ・レクリエーション施設の整備				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
スポーツ振興法、相模原市立学校屋外運動場照明設備使用料条例					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	スポーツ振興計画～地域スポーツ活性化プラン～		市民自らがスポーツへ取り組むことを基本として、地域におけるスポーツ環境の整備、青少年期のスポーツ環境の整備などを基本目標に各種施策を推進する。		
計画年次	15	年度～	25	年度	
4 事業形態の区分 施設運営 ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)	
市民の余暇活動、健康増進のための生涯スポーツの場の確保により、いつでも、気軽にスポーツに親しめる「生涯スポーツ社会の実現」を図る。				市民(施設利用者)	
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
ナイター設備を設置している市立小・中学校16校のグラウンドを、4月～11月の間、学校教育上支障のない範囲で夜間開放している。					
人件費 6,184,100円 その他 955,583円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
他市においても、学校開放については同様に行っている。					
7 事業費の推移 [単位:千円]					
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	7,689	6,785	6,280	11,875	12,617
一般財源	7,689	6,785	6,280	11,875	12,617
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	3,813	3,641	3,668	3,668	3,668
事業コスト合計(a)	11,502	10,426	9,948	15,543	16,285
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)					
主たる事業名	学校屋外運動場夜間開放経費			対象名称(単位)	開放校数(件)
年度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	11,502	10,426	9,948	15,543	16,285
対象数	16	16	16	16	17
単位あたり経費(円)	718,875	651,625	621,750	971,438	957,941
前年度比		0.91	0.95	1.56	0.99
9 活動指標・・・実施した内容(活動)の数値化					

指標名 (単位)	開放校数(校)	指標式と指標の説明	開放校数(校)		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	16.0	16.0	16.0		
目標	16.0	16.0	16.0	16.0	17.0
目標達成度	1.00	1.00	1.00		
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標					
指標名 (単位)	利用者数(人)	指標式と指標の説明	利用人数 平成17年度より冬季閉鎖期間を開放する 目標：平成9から13年度の平均		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)
実績	94272.0	83741.0	87302.0		
目標	93547.0	93547.0	93547.0	140321.0	149091.0
目標達成度	100.8	89.5	93.3		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業				
	[]：概ね良好な状況である事業				
	[]：見直しを行う必要がある事業				
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		管理の委託化を進める。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 現在、市の直接的な管理を行っているが、民間委託を含めより効率的な管理方法を検討する必要がある。			14 課題として認識されたこと 現在は適正な利用を確保するため、利用コマ毎に、管理指導員を派遣しているが、管理の民間委託を検討する上では、適正な利用確保等について、学校管理者との協議が必要である。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		担当課の課長による評価(今後の方向性)のとおり、見直しを進める。	
	<input type="checkbox"/>	現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	見直し			
	<input type="checkbox"/>	廃止			